

R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1873号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL 055 976 - 6351 FAX 976 - 6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL 055 972 - 2122
会長 矢岸 克行 幹事 森崎 祐治

広重版画より 三島 朝霧

第1936回例会

2012.6.21雨

司会 石井良衛君

ロータリーソング 「日も風も星も」
指揮 柴崎恵子君

会長挨拶

副会長 渡邊雅晃君

親睦を速めるには新入会員に対し、ベテラン会員から声をかけるべきです。私の20年前を振り返ってみても、恐れ多くて、こちらから声を掛けようがなかったものです。特にパスト会長さんの方々へのお願いです。こんにちは、こんばんは、暑いね、寒いね、何でも良いのです。とにかく声をかけて上げて下さい。

新入会員の皆さんへのお願いです。早くロータリーを知る努力をして下さい、そして外部の人々にロータリーって何？聞かれたら即座に応えられるようになって下さい。職業を通して社会に奉仕する団体なんて言っても何のことも解りません。私の思うロータリアンとは、会員各個が地域、他の団体のリーダー的存在になるべきだと考えます。つまり人々から尊敬の念を抱いて貰える人格を備えることだと思います。私たちは仲良しクラブではありません。社会から尊敬されるべき人々の集合体なのです。そのことへの努力が自己研鑽につながるのです。

何故ロータリアンになったのかを何時も考えていてください。そうすることで自分が変わります。大きな人になって下さい。早くそうなって戴くことをお願いして挨拶を終わります。

“ こんにちは、ようこそ ”

ビジター 西原孝次君(三島RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	41/52	78.85%	45/52	86.54%
今回	43/51	84.31%	会員総数	54名

欠席者 遠藤(正)君、窪田君、鈴木(郁)君、鈴木(正)君、野口君、野田君、橋本君、古川君

幹事報告

幹事 森崎祐治君

臨時理事役員会から

・室伏勝宏君から出席免除の申請が提出され定款第3節(b)の規定を満たしますので承認されました。

・西村和男君から6月13日付にて健康上の理由により退会届が提出されました。矢岸会長が慰留しましたが本人の意志が固く退会を受理することにしました。本日はこの後、クラブ協議会を開催致しますのでよろしく願いいたします。

次回28日はいよいよサヨナラ例会です。はなぶさ旅館にて開催です。よろしく願いいたします。

2011～2012年度
国際ロータリー会長
カルヤン・パネルジー

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

クラブ協議会

SAA委員会 委員長 石井良衛君

この1年、例会が円滑に運営できたことは、皆様のご協力のおかげです。例会会場は禁煙です。喫煙者の方々には、会場外でのマナーを遵守いただいたことに感謝します。私は、例会を誇りのある優美なものであると考えています。地域の方々に憧れと尊敬の目で見られるロータリアンでありたいと真に思います。これからは紳士たる三島西ロータリーの1人、1人がそうした想いを共有し、品格ある例会を築いていただけると信じています。今までありがとうございました。

会員増強維持委員会 委員長 勝間田信輔君

会員の皆様と委員の方々のご協力を戴き、お陰様で新たに5名の入会と、移動による2名の方の後任の方の入会を実現することが出来ました。ありがとうございます。内、3名の方は、二世会員であり、世代交代も少しずつ進行しています。また多くの会員候補者の発掘にも力を入れて、声掛けをして勧誘にも努めましたので、今後に繋がっていく事と思います。常日頃からの地道な活動の必要性を強く感じました。残念なことに、ご逝去や諸般の事情によりベテラン会員2名の退会があり、退会防止の限界も感じる一年でありました。クラブの維持と活性化には、若い人にも入りやすい環境づくりと、職業分類から見た職業のバランス等を考慮した、新会員の獲得が課題と考えます。この一年間、ありがとうございました。

クラブ広報委員会 委員長 田熊幸代君

1. 委員会の基本方針でもある、地域社会への広報活動を重要と考え、我がクラブの事業案内などの情報提供に記者クラブの協力を得た。以下のように静岡新聞・伊豆日日新聞に掲載された。

- ①7月 9日 三島西RC役員紹介
- ②2月 3日 苗栗交換中学生 三島市長表敬訪問
山田中学校にて生徒と交流 清水町訪問
- ④2月 9日 創立40周年記念事業の一環として三島市・同市社会福祉協議会へ寄付
- ⑤4月21日 台湾苗栗市の訪問団が清水町役場を訪問
- ⑥4月21日 三島西RC創立40周年記念式典

2. 週報は計画通り47回発行した。

クラブ管理運営委員会 委員長 澤村康子君

本年度の基本方針は、最も大切である出席率向上を目標にロータリーの基本に則り『出席』を呼び掛ける事から始めました。例会に出席したくなる様な年間プログラムを作成する。また、卓話者のご協力によって楽しく、和やかな卓話になるように心掛けました。しかしながら、IT推進では連絡事項等はHPやメールの活用が思うようにできなかったのが残念でした。

今年下期の各月の出席率ですが、12月92.37%、1月88.29%、2月86.10%、3月90.60%、4月95.37%、5月94.76%でした。平均出席率は91.25%でした。

おかげ様で皆様の御協力のもとに90%以上の目標をクリアすることができ、年間平均率は91.67%で昨年度年間平均率91.70%に比べ、0.03%のダウンでした。その原因としましては、後半の出席の落ち込みであったと思われます。前年度クラブ管理委員長の古川さんに負けてしまいました。しかしながら90%クリアできたことは、皆様の御協力のおかげと感謝しております。この一年間ありがとうございました。

親睦活動委員会 委員長 栗原達治君

1. 基本方針

それぞれの会員及び会員家族の親睦の充実をはかり、SAAと連携の元楽しいクラブ作りに努める。

2. 活動

8月18日(木) 家族例会 (熱海花火大会観覧)

大人44名 子供5名参加

12月22日(木) クリスマス家族例会 (三島プラザホテル)

会員47名 会員家族24名 子供15名

1月6日(金) 4クラブ合同新年会 (ホストせせらぎ三島)

5月17日(木) 親睦家族例会

(40周年記念式典があるため中止)

6月28日(木) サヨナラ例会 (伊豆長岡 はなぶさ)

会員家族10名以上、総員60名以上参加

夜間親睦例会にはゲストを迎える予定で、旧会員を勧誘いたしました。あまり参加頂けませんでした。テーブル会は年4回実施いたしました。ゴルフ同好会、ミセス会、絵画同好会に補助いたしました。今期最大の行事、40周年記念式典に親睦委員会・親睦一座として協力いたしました。

1年間、御協力ありがとうございました。

ロータリー情報委員会

委員長 平野晴生君

2012年

- ①5月17日：新会員勉強会（懇談会）を開催
新会員5名と推薦者7名・会長幹事・委員会3名、合計17名出席。
- ②1月19日：ロータリー理解推進月間にクラブフォーラムを実施 ロータリーの三大義務、特に出席について説明。
- ③2010年のRI規定審議会に基づく規定集を作成して、上期に全員配布。
- ④必要に応じてロータリー情報を会員に伝達する計画でしたが、その必要はなかった。



職業奉仕委員会

委員長 原 久一君

今年度は、基本方針としてロータリー活動の根幹に資するものであり職業奉仕理念について実践的な活動を図ることを目的としてまいりました。親睦活動やテーブル会、年間を通じての事業は、会員相互の親睦を深め職業を理解し合える機会と捉え推進してまいりました。また新たな産業や職業に幅広い見識と理解の推進を図るために昨年度に引き続きアグリ産業をテーマとした工場見学を10月27日に行いました。

参加者47名（株）ミツイシ社長より実践的経営の卓話をお願いします。

「卓話では、先端技術をいち早く取り入れたLED照明を使った水耕栽培は技術的に難易度が高く営業や販路拡大等の苦労話をされました。」

今年度の委員会事業としては、地域での新産業の創造、先端技術の推進や拡大、雇用の創出等による地域での経済効果、経済波及効果は、「職業奉仕理念」に基づく事業活動とさせていただきます。

社会奉仕委員会

委員長 鈴木郁夫君

「人間尊重、地域発展、環境保全、共同奉仕の精神にのっとり地域社会に住む人々の生活の質を高め、公共に奉仕する。」という基本方針のもと、1年間活動いたしました。

上半期につきましては、すでに報告しましたので活動日時だけで、詳しい内容は省略します。

8月3日（水）：富士山緑化のための植林事業の現況の視察

8月27日（土）：日清プラザのイトーヨーカ堂前の広場で赤十字献血事業への参加協力

9月30日（金）：見晴フェスティバル準備会

10月2日（日）：見晴フェスティバル参加

下半期

5月17日（木）

劇団にんじんによる認知症の啓発劇「心に咲く花」を上演しました。

「認知症の方とどう向き合ったらいいのか」「地域や社会で認知症の方やその家族をどう支えていくのか。」という大変切実な問題を、ユーモアを交えながら、とてもわかりやすく演じていただきました。

また、同日の午後に、箱根の里 苗栗の苑（ミヤオリのその）の現況視察に行っていました。

「苗栗の苑」の整備は、現在は「箱根の里」の管理事務所で行っていただいておりますが、日ごろの適切な管理により大変よい状態で整備されておりました。ただ「苗栗の苑」の石碑の両脇にあります2本の大きな栗の木が枯れていて、伐採の必要性があると思われ、また伐採後は石碑の横の空間が空きすぎるので、そこをどうするかという検討課題が残るように思われました。

会員の皆様、ミセスロータリーの皆様、社会奉仕委員会委員の皆様など、関係各位のご協力により1年間無事に終えることができました。

ありがとうございました。

国際奉仕委員会

委員長 矢野敏夫君

ロータリークラブの綱領に掲げられている国際奉仕の一つとして、我がクラブは長年にわたり台湾苗栗RC・苗栗東南RCとの交流を続けています。

特に交流事業の中核である台湾苗栗中学生交換研修事業は今年度26回目を迎えました。今年は1月30日より2月5日まで苗栗市より6名の中学生を受け入れ、一週間にわたり三島市・清水町の中学校体験入学や市役所、町役場、消防署の見学、富士・箱根の観光等ハードなスケジュールでしたが、皆様の御協力で無事に終了することができました。ホームステイを引き受けていただいた矢岸会長・佐野宏三さん・澤村康子さん及びご家族の皆様にご心より感謝申し上げます。この事業を通じて将来日本と台湾の友好親善が益々図られることを期待いたします。

また今年度は当クラブ設立40周年記念事業としての受入で友好クラブである酒田東RCとの交流もできたと思っております。

以上、各事業について皆様方のご協力により、無事に事故もなく終了できましたことを御礼申し上げます。

ロータリー財団米山委員会

委員長 瀬川幸信君

○ロータリー財団年次寄付

(前期21名、後期16名) : 4100ドル

○ベネファクター : なし

○ポリオ撲滅資金への寄付 (51名) : 1173ドル

○米山奨学事業寄付

(前期20名、後期18名) : 500000円

○米山梅吉記念館賛助金 (51名) : 153000円

40周年準備委員会

委員長 関本照文君

テーマとして、「会員家族が楽しめる40周年」としました。パスト会長・パスト幹事の皆さんで各委員会の委員長及び副委員長を受け持っていただきました。各委員会でもんでいただき、8回の合同委員会で準備をしてきました。当日は、会員はもとより、ミセス会を中心とした奥様方にも協力をしていただき、素晴らしい記念式典を実施することができました。特に祝賀委員会の皆様および選抜の皆様による親睦一座の興業は大成功でした。本当にありがとうございました。感想として、今回のような大変な事業があるたびに、三島西RCの素晴らしさを実感しました。

おめでとう

入会記念日 石井(彰)君



スマイルボックス

- ◆西原孝次君(三島RC)、お世話になります。
- ◆栗田君、去る6月17日、一人息子が結婚致しました。三島大社にて両家の家族8人のみで挙式を上げました。やれやれと思う反面、一人っ子であるためか複雑な心境です。9月に東京にて身内と息子の友人で披露宴を行う予定です。
- ◆米山君、今年度のモンドセレクションでわさびドレッシングが2年連続、わさび胡麻ドレッシングが今年初めて金賞をいただきました。
- ◆藤江君、19日に一般質問しました。生活保護・通学路について質問しました。20日の新聞に取り上げられました。現在、議会中の為、早退します。
- ◆澤村君、室伏さん、奥様テーブル会ありがとうございました。楽しくゆかいな会になり柿田川のお酒も一層美味しくなりました。
- ◆千葉君、今回の台風で被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。お客様からの状況からすると…今回の特徴、①雨と風のピークがずれていたために、雨の被害は少なく、風による被害が多い②台風が西・北を通ったため、北・東からの風でなく、南風の被害が多い。因みに、当社構内のこけももの木が折れ、毎年こけももの実をおやつにしていた社員はがっかり。
- ◆渡邊君、本日早退です。

(週報担当 : 佐々木雅浩)